

平成24年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰  
被表彰者

## 【保全活動部門(14件)】

	被表彰者	功績概要
1	あきたたんすいぎょけんきゅうかい 秋田淡水魚研究会 (秋田県)	特定外来生物の駆除やゼニタナゴ等の調査・保護を関係行政機関、団体、住民等と連携して行うほか、各種イベントにおいて情報発信を行うなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
2	ちゅうぜんじこぎょぎょうきょうどうくみあい 中禅寺湖漁業協同組合 (栃木県)	日光国立公園において、永年にわたり、適正利用のための動力船削減等の取組、特定外来生物の駆除を行うほか、小学生の自然体験学習の支援を行うなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
3	かながわけんさんがくれんめい 神奈川県山岳連盟 (神奈川県)	丹沢大山の清掃登山、森林再生、登山道補修等を住民等と協働して行うとともに、自然公園指導員等の人材の育成を行うなど、自然環境の保全活動に尽力。
4	はせがわ やすお 長谷川 康雄 (新潟県)	永年にわたり、地域における植物等の調査を行うとともに、当該成果をもとに複数の市町村史の執筆、自然環境行政への専門的助言を行うなど、自然環境保全の普及啓発活動に尽力。
5	みなみあるぷすしょくがいたいさいきょうぎかい 南アルプス食害対策協議会 (長野県)	南アルプス国立公園において、ニホンジカの生態調査、防鹿柵設置等による高山植物の保護を関係者、ボランティアの人々と連携して行うなど、自然環境の保全活動に尽力。
6	みついし てるや 三石 暉彌 (長野県)	永年にわたり、ミヤマシロチョウやゲンジボタルの生息調査を行うほか、自然観察会等において解説を行うなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
7	とりもと たいち 鳥本 太一 (静岡県)	南アルプス国立公園において、登山者に対する適正利用の指導、美化清掃、防鹿柵設置による高山植物の保護を行うなど、自然環境の保全活動に尽力。
8	はりまうえつとらんどりさーち 播磨ウェットランドリサーチ (兵庫県)	永年にわたり、ため池等における水生植物等の調査・保護を行うほか、観察会等の開催、環境アニメ紙芝居の監修を行うなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。

9	りゅうもんざんのしぜんをまもるかい 龍門山の自然を守る会 (和歌山県)	キイシモツケ等の動植物の調査・保護を行うほか、自然観察会の開催、各種イベントにおいて情報発信を行うなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
10	こうやまきほごいくせいかい コウヤマキ保護育成会 (島根県)	永年にわたり、コウヤマキ自生地域のパトロール、登山道等の除草・倒木除去を行うほか、自然林観察会を開催するなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
11	たかはし よしたか 高橋 佳孝 (島根県)	阿蘇くじゅう国立公園において、関係行政機関、団体、学識経験者等からなる阿蘇草原再生協議会の会長を務め、草原景観の再生・維持に中心的役割として取り組むなど、自然環境の保全活動に尽力。
12	ふるさとしぜんのかい ふるさと自然の会 (長崎県)	永年にわたり、カミガモソウやマツカサガイ等の調査・保護を行うほか、自然観察会を開催するなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。
13	くぼ のりひで 久保 憲英 (大分県)	阿蘇くじゅう国立公園において、永年にわたり、登山道の道標や立入規制等のロープの設置、倒木除去を行うほか、登山者に対する適正利用の指導を行うなど、自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力。

※ 1件について、本人の意向により氏名等の公表を省略させていただいています。

#### 【いきもの環境づくり・みどり部門(6件)】

1	こばやし やすあき 小林 康章 (群馬県)	上信越高原国立公園において、永年にわたり、ミヤマシロチョウ等の生息調査・保護を行うとともに、自然環境行政への協力を行うなど、ミヤマシロチョウ等の生息環境づくりに尽力。
2	とくていひえいりかつどうほうじん みずのふおるむ 特定非営利活動法人 水のフォルム (埼玉県)	里地里山の保全再生のための実践活動を広域の住民、企業等と協働して行うほか、機関誌の発行による情報発信を行うなど、生物の生息環境づくり及び普及啓発活動に尽力。
3	あさかばぶりつくごるふじょう 朝霞パブリックゴルフ場 (埼玉県)	永年にわたり、地域の河川敷等における緑化植樹・環境整備、緑化の普及啓発に貢献するなど、みどりの普及等を推進。
4	えろものふけをまもるかい えろものふけを守る会 (福井県)	地域の里山に残る湿地やため池の保全・維持管理を住民等と連携して行うなど、貴重な昆虫や水生生物の生息環境づくりに尽力。

5	たにぐち あきら 谷口 昭 (京都府)	永年にわたり、地域の自然環境に配慮した有害鳥獣の捕獲等による鳥獣の適正管理を行うなど、野生鳥獣の生息環境づくりに尽力。
6	くまもとけんりつあしきたこうとうがっこうりんぎょうか 熊本県立芦北高等学校林業科 (熊本県)	道路建設に伴い改修された河川において、水生生物等の調査・植栽、清掃等の河川環境整備を行うなど、ゲンジボタル等の生息環境づくりに尽力。

### 【自然ふれあい部門(8件)】

1	こうえきざいだんほうじん にほんやちょうのかい うとないこさんくちゅあり 公益財団法人 日本野鳥の会ウトナイ湖サンクチュアリ (北海道)	国指定ウトナイ湖鳥獣保護区において、永年にわたり、鳥類等の調査・研究、自然観察会等の開催、人材の育成を行うなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
2	いわぶち ようふ 岩淵 要夫 (岩手県)	陸中海岸国立公園において、永年にわたり、自然観察会等における解説や利用者指導、自然歩道の清掃を関係団体や行政機関と連携して行うなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
3	ほこたしりつあさひきたしょうがっこう 銚田市立旭北小学校 (茨城県)	地域の河川等の水質調査、清掃等の自然環境学習に全校で取り組むとともに、PTAと連携したプロジェクトを組織化して実施するなど、自然とのふれあい活動に尽力。
4	やました まさこ 山下 眞佐子 (富山県)	永年にわたり、探鳥会、自然観察会等において解説を行うとともに、人材養成のための講座において指導を行うなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
5	こうえきざいだんほうじんこうがいちいきさいせいせんたー 公益財団法人 公害地域再生センター (大阪府)	永年にわたり、定例探鳥会をはじめとする季節や時事に応じた多様なイベントを開催するとともに、関係団体、行政機関、教育機関等と連携し、市民参加で公害被害地の自然調査を行うなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
6	くらしきりつしぜんしはくぶつかんとものかい 倉敷市立自然史博物館友の会 (岡山県)	永年にわたり、自然観察会や創意工夫をした多様なイベントを関係行政機関と連携して開催するなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
7	えひめせんねんのもりをつくるかい えひめ千年の森をつくる会 (愛媛県)	森林保全等のための多様な活動を住民と連携して行うとともに、森林や棚田等における自然観察会・自然体験教室を開催するなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。
8	てるはのもりのかい てるはの森の会 (宮崎県)	照葉樹林保護・復元のプロジェクトや国際照葉樹林サミットを関係行政機関、団体等と連携して実施するとともに、ガイド養成講座、研究フォーラムを開催するなど、自然とのふれあい及び普及啓発活動に尽力。

【調査・学術研究部門(7件)】

1	あさぬま たかお 浅沼 孝夫 (北海道)	知床国立公園において、永年にわたり、フォーリーガヤ等の調査・研究を行うほか、ホームページ等による情報発信、自然環境行政への専門的助言を行うなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
2	きくち ふみかず 菊地 文一 (神奈川県)	永年にわたり、日本のモグラ目の調査・研究を行うほか、関係学会等における発表や動物園等における飼育・展示を行うなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
3	たなか すすむ 田中 晋 (富山県)	永年にわたり、地域の水生生物の調査・研究を行うとともに、自然環境行政への専門的助言・協力を行うなど、自然環境の調査研究活動に尽力。
4	ほんだ いくお 本多 郁夫 (石川県)	永年にわたり、地域の植物相、植生相の調査・研究を行うほか、図鑑等の著書の執筆、ホームページ等による情報発信を行うなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
5	ますざわ たけひろ 増澤 武弘 (静岡県)	永年にわたり、富士山等の高山植物の調査・研究を行うほか、数多くの論文・著書の執筆、自然環境行政への専門的助言・協力を行うなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。
6	むらかみ おきまさ 村上 興正 (京都府)	永年にわたり、野生動物の生態等の調査・研究を行うとともに、自然環境行政への外来生物対策に係る提言・専門的助言・協力を行うなど、自然環境の調査研究に尽力。
7	ざいだんほうじん ぐろしおせいぶつけんきゅうざい いだんくろしおせいぶつけんきゅうじよ 財団法人 黒潮生物研究財団黒潮生物研究所 (高知県)	黒潮流域におけるサンゴ等の生態の調査・研究を行うとともに、自然環境保全の各種取組に資する専門的な情報の提供を行うなど、自然環境の調査研究及び普及啓発活動に尽力。